福岡貿易会情報誌
福貿ニュース

FFTA 公益社団法人 福岡貿易会 FUKUOKA FOREIGN TRADE ASSOCIATION

秋
第42号

未来への希望と今そこにある危機!
「中央アジアミッション」

黒川紀章が計画した官庁街。まるでSF映画のセット（アスタナ）

「カザフスタンとウズベキスタン、一体なにがあるん。どげんしたらよかと？」正直企画段階では、困惑しかなかった。だって平山郁夫と行くシルクロードツアーなら良いけど、経済ミッションですよ。しかし“千聞は一見にしかず”（カザフの諺）行ってびっくり見てびっくり、観光以外の要素がてんこ盛り。脳内物質が溢れてテロメアがグングン伸びる。そんな刺激的なミッションとなりました。

まずはカザフスタンの首都アスタナで開催中の万博会場。まあ万博なので、奇抜な建物で溢れてるわけだが、ここアスタナは会場以外も、ドンドンカンカンと建設ラッシュ、街中一帯がまるで未来都市の様に奇抜な建物で一杯。大統領官邸を中心とする広大な新都心は、なんと黒川紀章が計画。道も公園もとにかく広々としていて、豪華で壮大。グローバル企業が出店する巨大ショッピングモールも、先進国と遜色なし。しかし最も驚いたのは、中国一帯一路の陸の要となる巨大国営企業、カザフ鉄道の壮大な野望、視察した物流拠点の規模と先進性だ。詳細は別項目で説明するが、僕らが想像もしない、この中央アジアの片隅で、一帯一路の現実が凄い勢いで進んでいることを実感。ちなみに、カザフスタンの都市住民は日本人とあまり変わらない生活レベルであり、僕が映画「ボラット」で得た無茶苦茶ド田舎なイメージは完全に覆された。そしてとにかくカザフ人の未来志向のエネルギーが凄い。希望に満ち溢れたカザフの若者はきっと夢を実現するだろう。

そしてウズベキスタン。とにかく遺跡が一杯。モスクと神学校と霊廟とレギスタン広場三昧。しかしこの国でのハイライトは、シルクロードのイスラム文化巡りよりも、人材教育・送り出し制度だ。今回は労働副大臣と対外労働移民庁長官に面会し、彼らの主要外貨獲得手段である出稼ぎ労働の実態と、国

こんなに日本人が集まったのは初めてと言う労働副大臣、移民庁長官との会議

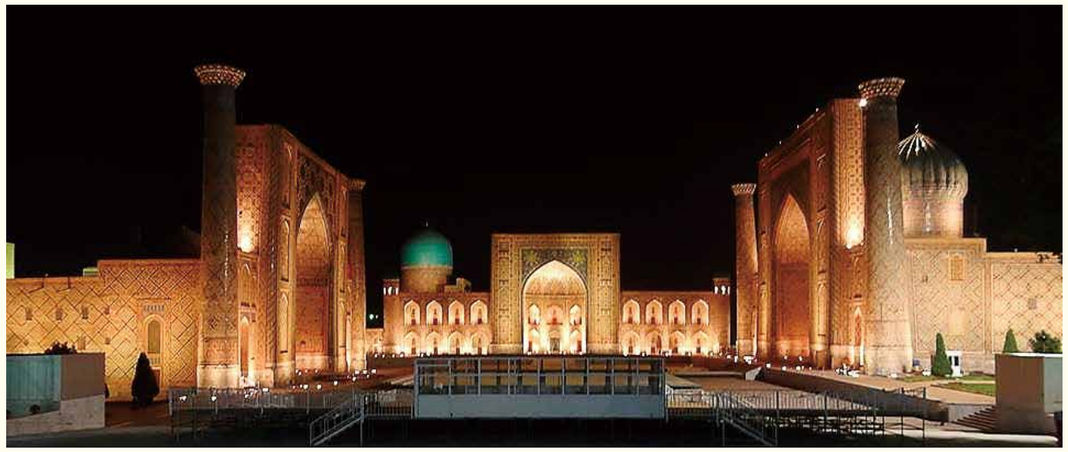
が責任を持って教育・送り出しをする体制に大いに感銘を受けた。出来上がったばかりの日本向け労働者教育施設と、さらに衝撃的だったのは、韓国版JICAであるKOICAがサマルカンドに建設した大規模な職業訓練学校。いずれも労働者の訓練を行うものだが、韓国政府のウズベク人材に対する投資は目を見張る。上記施設も規模にして10倍程度の差を感じた。実際既に中央アジアへの航空路線は大韓、アシアナが飛び交い、帰りの便には、多くのウズベク人それも労働者らしき人達で一杯だった。現在出稼ぎは、ロシア100万人韓国12万人日本17人と桁違いだが、これから本格的に日本に進出すると言う。今回初めてのウズベキスタンだったが、この国の人はとても貧しいと聞いていたが、反面市民は幸せそうで、真面目で好印象だった。物を取られる心配も無く、みんなのんびりしている。日本語と文法が同じらしく言葉を学ぶのも容易という。数年後には、日本にも多くのウズベキスタン人が出稼ぎに来ているかもしれない。

ちなみに今回、唯一の「今そこにある危機」は食事だ。こればっかりは慣れるまで時間がかかる。油たっぷりのご飯に徐々にお腹の調子が下り坂になり、危機的な状況に追い込まれる人多数。日本のトイレ事情の偉大さを改めて思い知った。そしてそんな中、両国日本大使公邸でごちそうになった日本食の旨かったこと。こんなに「日本食サイコー！」って思ったのは初めてかもしれない。ありがとうございました。　　（福岡貿易会　山本　公平）

●一帯一路・カザフ鉄道の最新情報、新たな人材の宝庫ウズベキスタンの情報は当会にお尋ね下さい！

KOICAが作った技能実習校では、多くの学生が様々な技術を学んでいた

駐ウズベキスタン伊藤特命全権大使公邸にて大使を囲んで。



サマルカンド。左が神学校で、奥が霊廟、右がモスク、三方囲まれたレギスタン広場。世界遺産のためか過剰に整備されている。

一帯一路・カザフスタン鉄道の戦略

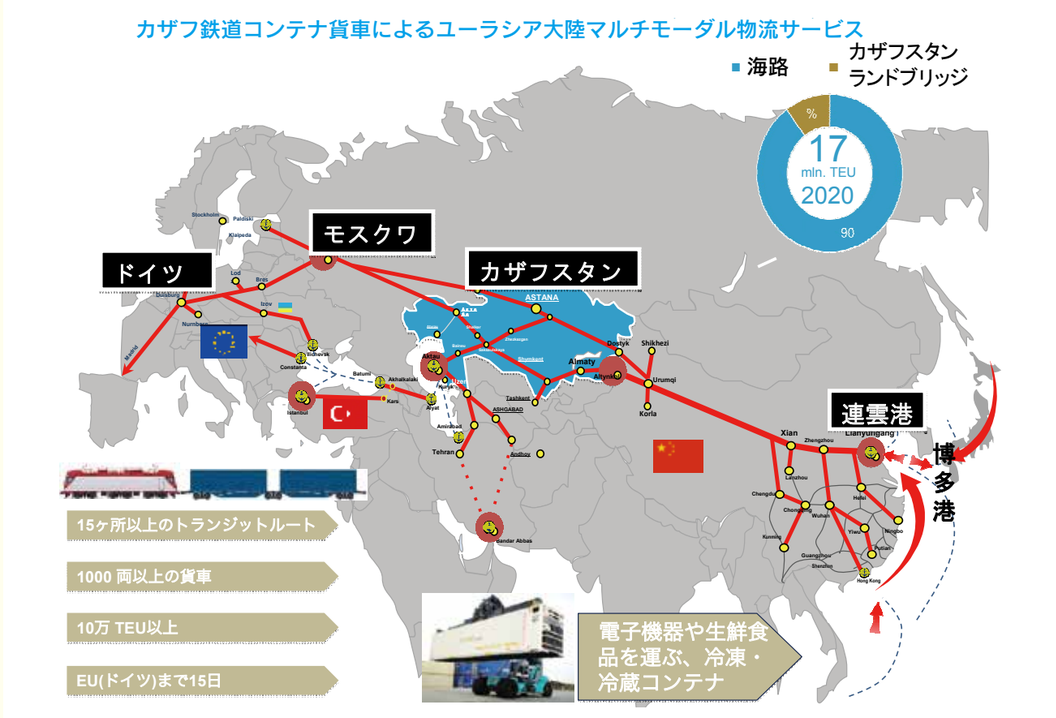
福岡貿易会　甲斐　敏洋

【一帯一路とは】皆さんご承知の通り

1、　中国・習近平国家主席が2013年に提唱したアジアと欧州を結ぶ二つの経済圏構想で、「一帯」は陸路で中国から中央アジアを経由して欧州につながる「シルクロード経済ベルト」、「一路」は海路で中国沿岸部から東南アジア、インド、アラビア半島の沿岸部、アフリカ東岸を結ぶ「21世紀海上シルクロード」をさし、経済政策、インフラ・投資、貿易、金融、人的交流の5分野で、交易の拡大や経済の活性化を図る中国の国家戦略である。17年5月には、北京で第1回の「一帯一路フォーラム」が開催され、日本は安倍首相が透明性と公平性を前提として「積極的に協力する」旨発表した。

【新ユーラシアランドブリッジ】

1、極東航路とシベリア鉄道をつないだ東アジア～ロシア各地～欧州を結んだコンテナサービス・**シベリアランドブリッジ**は1970～80年代に日本が欧州向けに開発したが、近年は中国韓国が主役となり、中国～中央アジア～欧州を結ぶ**ユーラシア**



博多港↔連雲港（中国）↔カザフスタン－ EU（ドイツ）ランドブリッジ（カザフ鉄道資料）

ランドブリッジ・一帯一路は近年カザフスタン経由の中国～欧州間鉄道コンテナが急増している。

2、新ユーラシアランドブリッジは中国内陸部各地から新疆ウイグル・ウルムチを経由しカザフスタン～ロシア～ベラルーシー～ポーランド～ドイツ・デユイスブルグへとつながれている。中国からHP(ヒューレットパッカード)のパソコン他電気電子機器及びアパレル雑貨等が輸出されており、欧州からはワイン・自動車完成車。自動車部品・粉ミルク等が輸入されている。一方GDPが1万ドル前後まで上がってきている資源大国中央アジア・カザフスタンからは食料・地下資源が大量中国に運ばれてきている。

3、中国沿岸部からドイツ周辺までの鉄道輸送は日数で15～18日で海上輸送の1/2～1/3、運賃は海上輸送の約２倍、飛行機の運賃の半分程度とのことである。

【カザフスタン鉄道（カザフ鉄道）の戦略】

1、鉱物資源が豊富なカザフスタンは資源だけに頼らない国つくりを進めておりその一つがロジステイックスの推進である。

中国～欧州間鉄道輸送で**陸の要**を果たしているのがカザフ鉄道である。カザフ鉄道は従業員数18万人というカザフスタン有数の国営企業で、鉄道輸送にとどまらず、空運・海運・陸運、温度管理が徹底された広大な物流センターでのワンストップサービス、物流センターに隣接するショッピングセンターの運営等と事業は多岐に亘っている。

2、　中国～欧州間の鉄道輸送は軌道幅が国により異なるため、コンテナの積み替えが必要であり、従来の積替え基地、阿拉山口(中国)とドステイク(カザフスタン)に加え、2012年末中国・カザフスタン国境「ホルゴス」に「経済特区」、「鉄道DRYPORT」・「コンテナ積替え設備」を整備しイランルート、トルコ・イスタンブールルートの開発等中央アジアの物流改革を進めている。

3、カザフ鉄道が今年4月、東京での中国～中央アジア～欧州間鉄道輸送に関する物流セミナーの中で日本貨物を博多港に集約し、東シナ海に位置する中国江蘇省連雲港まで海上輸送し、連雲港で貨車に積替え欧州までの貨物輸送について「**ブロックトレイン構想・試験輸送**」の提案をした。

日本からの海上輸送、中国港湾での積替えも含め、カザフ鉄道が一貫して取り纏めることでメリットを出すとのことである。

4、又今年9月には日通がカザフ鉄道と提携し、2018年を目途に中国連雲港と欧州を結ぶ貨物輸送サービスを始めると発表した。今後の「一帯一路」の需要を見込んだものである。

輸出基地でなくなってきている日本から、航空と海上の中間的位置づけの貨物が専用コンテナとして確保できるか、欧州・中央アジアからの帰り荷が確保できるか、課題は山積であるが夢のある話である。

カザフ鉄道訪問時博多港への熱いラブコールを受けた。

中央アジアから皆さん何を思い浮かべるだろうか？砂漠・オアシス、遊牧民族、シルクロードの拠点都市・サマルカンドブルー、文明の十字路、民族の十字路、平山郁夫画伯、○○スタン等々を連想されるのでしょうか？

首都アスタナにあるカザフ鉄道の最新の物流拠点は、巨大冷蔵・常温倉庫と最新設備を備え、貿易に関係する全ての手続きがワンストップ。
倉庫型巨大スーパー（右上）まで併設

【中央アジア】とは「トルキスタンとも呼ばれ、トルコ系民族が居住する中央アジアの地域を指す歴史的な名称であり「テュルク人（トルコ人）の土地」を意味する。現代では（狭義には）1991年旧ソ連から独立した「カザフスタン・ウズベキスタン・キルギス・トルクメニスタン・タジキスタン」の5ケ国をいうが、広義には西はカスピ海、東は中国（新疆ウイグル自治区）北はアラル海、南はアフガニスタン地域を含む広大な地域をいう。

【中央アジアの歴史】はオアシスをめぐっての諸民族による争奪戦の歴史であり、紀元前6世紀頃からペルシャ、マケドニア、トルコ、中国、アラブ・イスラム、モンゴル系と様々な王朝が栄枯盛衰を繰り広げてきた。13世紀チンギスハーンによりサマルカンド他オアシス都市は壊滅的な破壊を受けたが、14世紀モンゴル系のテイムールによりサマルカンドは復興されたがテイムールの死後帝国は衰退しウズベク人が台頭してきた。そのウズベク人によるブハラハン国、ヒバハン国，コーカンドハン国も16世紀に入り帝政ロシアに併合され、1917年ロシア革命によりソ連邦内での社会主義国となり、1991年ソ連邦崩壊で各国が夫々独立し現在に至っている。

【カザフスタン特記】

○ナザルバエフ大統領の強力なリーダーシップの下、首都アスタナは1991年カザフ独立後1997年旧首都南部のアルマトイから遷都された。黒川紀章によるデザインにより新しい街つくりが行われている。2017年6月10日～9月10の間、中央アジアで初めて、「新しいエネルギー」をテーマとしてのアスタナ万博が開催された

○鉱物資源に恵まれた資源大国、カスピ海周辺では欧米、日系企業による大規模な油田開発が行われており、原油はロシア、欧州、中国へパイプラインで輸出されている。国として現在資源だけに頼らない国つくりを進めておりその一つが一帯一路のカギを握るロジステイックスである。

○経済的にはマレーシアと同程度の一人当たりGDPであるが、地下資源権益のオフショー決済は別で表には表れず、他発展途上の新興国とは趣を異にする。ロシア・ソ連に代わり経済的に中国の影響が非常に大きくなってきている。

○第二次世界大戦後の冷戦期、カザフの北東部でソ連の核実験が1949年～ 89年の40年間で456回の核実験が行われた核被爆国であることは意外に知られていない。1991年独立後ソ連により配置されていた核弾道ミサイルを国外廃棄した。又ソ連宇宙開発の基地としてのバイコヌール宇宙基地は現在も稼働している。その為か基礎科学力強い

【ウズベキスタン特記】

○主要産業：綿繊維産業、食品加工、機械製作、金・石油・天然ガス・ウラン鉱物資源

○人材派遣：ウズベキスタンの外貨獲得の一つである労働力の派遣に政府として力を入れており、年間ロシア100万人、韓国12万人で、日本向けは17名であるが今後日本向けの実習生の増加が見込まれる。

○カザフ、ウズベク共に韓国企業の進出・活躍が目を引く。大韓航空、アシアナ航空の乗り入れ、石油ガス田の開発、一般日用品、食品、電化製品、自動車と幅広い分野での活動がなされており、韓国料理店も多い。

○2015年11月安倍首相訪問後、日本とウズベキスタンとの合同作業部会が設立され、農業分野、ロジステイックス分野での協議が進んでいる。ウズベキスタンでの日系企業の活動は有償・無償のODA案件が主であるが、いすゞ・伊藤忠出資の「サマルカンドオートモービルファクトリー(SAF)」で、バス、トラック製が製造され国内外に販売されている。

【中央アジア諸国　一般概況】

国　名	人　口	民族：%	宗　教	一人当りGDP	主要産業
カザフスタン	1790万人	カザフ66、ロシア	イスラム70	7452ドル	鉱業、農業
ウズベキスタン	3131	ウズベク78、ロシア	イスラム・スンニ	2121	鉱業、綿繊維
トルクメニスタン	546	トルクメン85	イスラム	6622	綿繊維、鉱業
キルギス	611	キルギス73	イスラム	1072	農業、牧畜
タジキスタン	866	タジク84	イスラム	799	農業、水力

福岡貿易会第 52 回総会・交流会 開催

6月13日に福岡貿易会第52回総会・交流会を開催。第一部経済セミナーでは「究論道のすすめThe Way of Debate ～相手を説得から納得へ～」と題し、国際ディベート学会長 松本道弘氏にご講演をいただいた。セミナーには会員や一般参加の方など合わせて172名もの方々が集った。

総会では平成28年度の事業報告をはじめ、理事改選に伴う新理事の承認などをいただいた。9名の方に新たに理事に就任いただき、新役員体制がスタートした。

引き続いて開催された交流会では会員方、官公庁、外国公館含め多数の会員企業の方々にご参加いただいた。九州経済産業局国際部 伊集院部長と福岡市 貞刈副市長に御来賓としてご挨拶いただき始まった交流会では、参加者同士が懇親を深め、最後まで盛況のうちに幕を閉じた。

講演会

交流会の様子

土屋会長挨拶

松本先生による講演

ヤンゴン経済訪問団との交流会　開催

9月8日にヤンゴン市から、マウン・マウン・ソー市長およびミャンマー商工会議所連盟ゾー・ミン・ウィン会頭が来日され、福岡市・ヤンゴン市両市長及び関係者出席による経済交流会が開催された。両市関係者の他、地元企業や福岡貿易会の会員企業などが多く参加し交流を深めた。10月末から貿易会・福岡市共催によるミャンマーへの姉妹都市視察団派遣を予定しており、当会の副会長でもあり、視察団の団長を務める本多機工株式会社龍造寺社長より、ミャンマー側関係者への福岡貿易会のご紹介および訪問にあたってのご挨拶をいただいた。

龍造寺視察団団長ご挨拶

洋山深水港視察

7月28日に上海市浦東新区沖合にある洋山深水港の視察を行った。洋山港自体は弊会でも数回視察を行っており説明は省くが、今回新情報として本土側で開発中の上海臨港新城という開発区について説明を受けた。本地区は中心に人口湖を構え、それを中心にエコパークゾーン、観光施設、アミューズメント施設、居住区、そして産業施設などで円状に囲むように計画されている。人口は90万人を目指し、この地区だけで、日本の政令市並みの人口規模を目指している。本地区は洋山港などと開発を一体的に行うが、既に産業分野などでは部品製造企業などのいくつかの企業が進出しているとのことである。

開発が進む上海臨港新城のモデル

福岡貿易会アドバイザーリレーコラム　わかりやすいワンポイント 貿易アドバイス

海外ビジネスと「商標」

～会社名や商品名を守るために～

明倫国際法律事務所　代表
弁護士　弁理士
田中　雅敏 氏

－自社の名前を勝手に登録されたら？－

「笑笑」、「白木屋」、「無印良品」、「長崎ちゃんぽん」、「唐津焼」、「八女茶」、「小城羊羹」、「知覧茶」、「日田梨」、「シャインマスカット」。さて、これらの共通点は何でしょう？

答えは、「海外で勝手に第三者に商標登録されてしまった名前」です。このように、もともとの使用者とは関係のない者が商標権を取ってしまうことを「冒認商標」と言います。上記の冒認商標も、いくつかは偽物を無効（取消）にすることに成功しましたが、いくつかは失敗し、もともとその名前を使用していた事業者や団体が名称の変更を余儀なくされました。

このように、商品やサービスに付された「名前」を守る権利のことを「商標権」と言います。この商標権は、「国ごと」の権利であり、かつ、「早く出願した者勝ち」で権利が付与されるというのが、国際ルールであり、もちろん、日本もそのルールを採用しています。したがって、もし自社が長年使ってきた名前であっても、商標登録しないうちに、誰かが商標出願して商標権を取得してしまったら、自社の方が「偽物」となってしまい、その名前を使用できなくなってしまうのです。

日本国内でも、今年は、ピコ太郎さんの「Pen-Pineapple-Apple-Pen（PPAP）」が、また、しばらく前には「阪神優勝」などが勝手に無関係の個人によって商標出願されて話題になりましたが、このような冒認商標対策は、海外でも日本でも、ビジネスをする上で非常に重要になっています。

－誰が「冒認商標」を出願するのか－

ところで、このような冒認商標を出願するのは、実は、本来の名称使用者と全く無関係な第三者だけでなく、本来の名称使用者と取引関係にある者である場合が少なくありません。

例えば、先日も、Ａ国で長年自社商品の販売総代理店となってもらっていたＸ社から、商品の発注が急になくなってしまったので、調べてみたところ、数年前にその商品名をＸ社がＡ国で商標登録し、自社製造に切り替えて、商品名は従前の日本の会社のものをそのまま使って販売していたことが判明した、という相談がありました。こういった事例では、日本の会社は、Ａ国での商標登録をしていなかったため、その対応に大変苦労することになりました。

この他にも、日本の飲食店「〇〇ラーメン」が、Ｂ国の事業者と合弁でＢ国に店舗を展開し、運営ノウハウや技術指導を行っていたところ、行き違いから合弁解消となり、Ｂ国での商標権を日本側が有していなかったために、その後は、日本側は完全に経営から排除され、Ｂ国では、日本の経営主体とは全く関係がないのに「〇〇ラーメン」が展開されることになってしまった、といった例も枚挙に暇がありません。

日本でも海外でも、ビジネス展開をするときには、必ず事前に商標出願を検討することを強くお勧めします。

－その国の市場を全部おさえる！－

商標には、このような防衛的な使い方だけではなく、積極的な使い方もあります。例えば、あるサービスや商品を新しい国で展開しようとするときには、そのサービスや商品の一般名称を商標登録してしまえば、その国で、そのサービスや商品の名前を独占することができます。具体的には、「博多がめ煮」「たこやき」「温泉饅頭」なども、国によっては商標登録してその名前の使用を独占できるかもしれない、ということです。

日本でも、例えば、以下のような標章は、実は商標登録されており、商標権者の承諾がなければ使用できません。意外な名前も独占が可能、というわけです。工夫の余地は、色々とありそうですね。

・「宅急便」（商標第3023793号）
・「弾丸ツアー」（商標第4512010号）
・「ゆるキャラ」（商標第5609958号）
・「プチプチ」（商標第2622392号）

セミナー等開催報告

通関・食品輸入手続き入門セミナー

＜日　時＞　6月6日（火）10：00～16：30
＜ところ＞　福岡商工会議所4階 401-402会議室
＜内　容＞　第1部：「通関手続入門」
・税関と輸出入通関の流れについて　門司税関福岡空港税関支署 統括審査官（通関総括部門）　杉　忠士 氏
・関税品目分類について　門司税関業務部首席関税鑑査官　金子　聖彦 氏
第2部：「食品輸入手続入門」
・植物検疫制度について　門司植物防疫所福岡支所　次席植物検疫官　佐藤　哲二　氏
・畜産物輸出入の手続き　動物検疫所門司支所博多出張所　主任検疫官　吉岡　成美 氏
・輸入食品等の安全性確保と輸入手続き　福岡検疫所 食品監視課輸入食品相談室長　土井　良一 氏

参加者のことば

- 基本的な仕組みを学ぶ際の教材として役立つ良い資料の提供と講義内容であった。
- 加工品や混合商品の分類について具体的な事例を挙げて丁寧に説明いただき、わかりやすかった。
- 荷主より食品の輸出問い合わせがあり、その際何が必要か、すべきことが良くわかった。
- 広く食品輸出入について必要な手続き等、基礎基本を教わることができました。有難うございました。

スタートアップで海外?まずは「健康」から

＜日　時＞　6月21日（水）　17：00～18：00
＜ところ＞　福岡市スタートアップカフェ
＜内　容＞　第1部：「海外赴任・出張に必要な渡航医学の基礎知識」
博多ひのきクリニック　院長　檜　友也 氏
第2部：「変貌するハイテク都市　深圳」
福岡貿易会事務局　押野真基朗

貿易英語講座　基礎編&応用編

＜日　時＞　7月11日（火）・7月20日（木）　9：30～16：30
＜ところ＞　福岡商工会議所2F　第2研修室
＜講　師＞　＜兵法・英語二刀一流＞　末次通訳事務所　代表　末次　賢治 氏
＜テーマ＞　基礎編：貿易/ビジネス英語の目的とは?
商業的効果が上がる「英語e-mail」のコツ
「貿易の流れ」に沿った場面別のe-mailの書き方演習
応用編：自社商品/サービスの訴求力の高い紹介方法の演習
海外企業訪問事例と商談フォローのe-mail演習、
クレームへの対応表現の演習

参加者のことば

- 沢山の表現を簡単な単語で教えていただき非常に実用的な内容だと感じました。
- 今まで使っていた表現ではうまく伝わっていなかったことに気づきました。
- クレーム対応など注意しないといけない点がよく分かった。実務経験も聞かせていただき参考になった。

ヤンゴンビジネスセミナー　～姉妹都市締結記念事業～　※福岡市と共催

＜日　時＞　7月14日（金）　14：00～17：00
＜ところ＞　FUKUOKA Growth Next 1F イベントスペース
＜内　容＞　ミャンマーのビジネス・投資環境　日本貿易振興機構海外調査部アジア大洋州課　課長代理　水谷　俊博 氏
ODAを活用した中小企業海外展開支援　JICA九州　市民参加協力課　調査役　山下　英志 氏
「ミャンマーの現状と進出における問題点」　MYANMAR JAPON CO., LTD. 代表取締役 CEO　永杉　豊 氏
「ミャンマーを取り巻くビジネス環境」（30分）（株）ジェイサットコンサルティング　代表取締役　西垣　充 氏
フリーセッション（30分）　モデレーター：（株）ユウシステム　代表取締役社長　入江　英也 氏

参加者のことば

- ミャンマーの情報はネットでしか拾えなかったが、その情報さえ古く、現地でしか知り得ない生の情報を聞くことが出来た。
- 進出のメリット、デメリット、問題点等ヤンゴンの状況が良く分かった。

今こそ新マレーシアへ　福岡から行くアジア最先端　※タイ国際航空と共催

＜日　時＞　平成29年7月25日（火）　14：00～16：30
＜ところ＞　福岡商工会議所5F　501会議室
＜内　容＞「マレーシアの基本情報」
　マレーシア政府観光局大阪支局マーケティングマネージャー　清水貴美子 氏
「マレーシアにおけるビジネス機会」
　マレーシア投資開発庁大阪事務所　所長　ユスリ・ジャマール 氏
「タイ国際航空で行くマレーシア」
　タイ国際航空南日本地区旅客営業部　シニアセールスエグゼクティブ　泉屋　和則 氏
「マレーシアビジネス40年福岡と東南アジア、どう繋ぎどう続ける?」
　NPO団体九州東南アジア交流協会代表　岩本　啓太 氏
「映像ビジネス最前線　CGで繋がるマレーシア、先端技術と高度人材」
　空気㈱　映像ディレクター　池田　一貴 氏
「多文化共生国マレーシアで育まれた精神、8ケ国語を駆使した動画サイトで世界に売る!」
　J-Tech Transfer and Trading 代表　小島　尚貴 氏

外航貨物海上保険セミナー

＜日　時＞　平成29年8月2日（水）　14：00～16：00
＜ところ＞　福岡商工会議所4階401-402会議室
＜内　容＞「外航貨物保険の基礎」　三井住友海上火災保険㈱　海上保険部企画営推チーム　福本　昌毅 氏
「事故発生時の対応」　三井住友海上火災保険㈱　海損部九州海損グループ　西山　瑛里 氏
「最新のリスクマネジメント」三井住友海上火災保険㈱　海損部リスクコンサルチーム　桶田　一夫 氏

参加者のことば
- 昨年より輸入貨物の事故が頻発しており保険金請求も行っている。初期対応の重要性を改めて理解できた。
- 保険の基礎、事故発生時の対応について詳しく教えていただき、今後の業務に知識を活かしていきたいと思います。

貿易実務講座　輸出実務編&輸入実務編

＜日　時＞　平成29年9月11日（月）・12日（火）　9：30～16：30
＜ところ＞　福岡商工会議所2F　第2研修室
＜講　師＞　国際法務㈱代表取締役　　中矢　一虎 氏
＜テーマ＞　輸出実務編：輸出実務基礎知識の確認・輸出業務の重要ポイント
　輸出コスト計算・輸出事例（電信送金決済/信用状決済）
　新しい貿易支払条件・安全保障貿易と外為法等
　事例研究・輸出取引に関する消費税の免除
　輸入実務編：海外調達（輸入）のコツと 成功する輸入転売の10か条・輸入通関における課税標準（価格）と関税
　関税定率法（日本）別表・日本の関税に関する減免税
　戻し税の制度・輸入信用状（事例演習）等

参加者のことば
- 社内で聞く略語の意味が理解出来た。入門者ですが大事なところは詳しい説明があり分かりやすかった。
- 実際に実務を行っているが講習を受けたのは初めてで、知らないことも多々あり講習を受けることの重要性が分かった。
- 税務関係の注意点など実務において重要な点を詳しく説明していただき役に立った。
- 今回の講義を通して実務の際に疑問としていた点が解決され、客先に一つの案として提案できる内容もあった。

食品輸入実務者向けセミナー

＜日　時＞　10月3日（火）14：00～16：30
＜ところ＞　福岡商工会議所地下1階　B1-a会議室
＜内　容＞「食品等を輸入するにあたって（事前確認事項など）」
　福岡検疫所 食品監視課　輸入食品相談室長　土井　良一 氏
　「輸入食品等の検査について」
　（一財）食品環境検査協会福岡事業所 営業推進室長　加賀山　聡 氏
　「畜産物輸出入の手続きについて」
　動物検疫所門司支所博多出張所　主任検疫官　吉岡　成美 氏

参加者のことば
- 非常にわかりやすい内容でした。食品申請に関わる社員が限られ、資料を共有の上理解を深めたいと思います。
- 検査について分からないことが多く参加したが、どんな資料を事前に準備すべきかが分かり、大変役に立った。
- 11月からの乳製品の検疫についての情報や、申請の手順について勉強になりました。

初めての中国語会話（前期）

＜日　時＞　4月19日～8月2日　毎週水曜日 19：00～20：30 全15回
＜ところ＞　福岡貿易会事務所
＜講　師＞　中国語教室―語学EIWA　代表　李　岩 氏
＜テーマ＞　ピン音習得、挨拶、名前・食べたいもの・近況・予定を尋ねる、注文する

参加者のことば
- 母音と子音を徹底的に説明し、声に出させるとともに構造まで教えていただき、また毎回講義内容を送付いただき、ポイントを明確に提示いただいた点が良かった。
- 中国語を勉強する間もなく中国駐在となり業務をしながら覚えたが、改めて基礎を学べて本当に良かったです。

ビジネス英会話講座初級編

＜日　時＞　4月20日～8月3日　毎週木曜日 19：00～20：30 全15回
＜ところ＞　福岡貿易会事務所
＜講　師＞　Mr. Anthony Seymour
＜テーマ＞　自己紹介と挨拶、EMAIL・WEB上でのやり取り、仕事場での会話
　電話、アポイント、来客応対等

参加者のことば
- スピードがちょうど良い。地図の説明、質問など実際に使えそうな表現を体得できた。
- いろんな場面での対応の仕方を簡単な英語を使って学べた。会話する機会も多く何より楽しい!

ベトナム語会話超入門　Xin chào、Việt Nam

＜日　時＞　5月23日～7月18日　毎週火曜日　19：00～20：30　全8回
＜ところ＞　福岡貿易会事務所
＜講　師＞　Ms. DINH　THI　THU　HOAI
＜テーマ＞　ベトナム語の基本情報、買い物、食事、交通機関、ベトナム人との付き合い、旅行　他

参加者のことば
- 言葉と同時に習慣、環境、また個人の暮らしの一端を紹介など言語以外の内容もあり大満足。
- 先生自作のカリキュラムとテキストで大変わかりやすく親身になって教えてくださいました。教え方も上手で補助教材（音声）なども非常に役立ちました。
- 全て大満足です!!　ベトナムが益々好きになりました(^O^)。

海外で戦うための英語プレゼン講座

＜日　時＞　7月25日～8月29日　毎週火曜日　19：00～21：00　全5回
＜ところ＞　福岡貿易会事務所
＜講　師＞　㈱コムスキル 代表取締役　野中アンディ 氏
＜テーマ＞　日本のプレゼンvs欧米のプレゼン、レトリックの5つのルール、論理的に話を展開する秘訣、強力な論理構造、英語原稿作成のコツ、ステージ上での非言語コミュニケーション、プレゼン実践

参加者のことば
- 先生、受講者のモチベーションの高さ、少人数であったこと、プレゼン内容の作り方・立居振舞を体系的に学習できた。また英語でのプレゼンを実際に行え、色々な助言を頂け、大変有意義であった。
- ただの英会話ではなく、序論、本論、結論の段落構成、ブレインストーミング等、わかっていると思いがちのところを再確認でき良かった。
- プレゼンそのものの効果的な組み立て方について学ぶことができたため、英語を使う場面に留まらず、仕事上でもすぐに応用できる内容であった。
- 大変素晴らしく今後の役に立つ研修でした。英語プレゼンの機会を積極的に作り今回学んだことを活かしていきたい。ひと手間（ブレスト、リハーサル）をかけることで見えてくるものがあるということが最大の気付きでした。良い機会を作って下さり誠に有難うございました。

新　会　員　の　ご　紹　介

株式会社 Green Culture Link
代表者：代表取締役　　新田　敏之
所在地：本社：〒816-0806 春日市光町2-194
　事業所：〒810-0004 福岡市中央区渡辺通り5-14-12南天神ビル3F
ＴＥＬ：092-687-6450　**ＦＡＸ**：092-687-6401
携　帯：080-9062-5007
ＭＡＩＬ：gcl@greencl.co.jp
ＵＲＬ：www.greencl.co.jp
主 要 業 務：
地方を元気にするため、地域と連携し訪日外国人を中心とする旅行者の地方への誘客を進めると共に農産品等地域産品の拡販につなげる事業。

当社の特色：
地方に賑わいを持たせて活性化を後押しするのがGreen Culture Linkの仕事です。
外国人旅行者は右肩上がりに増えています。彼らは日本の歴史/伝統/文化それに美しい自然が残る地方に興味を持っています。民泊・体験・交流を通じその良さを肌で感じてもらえる旅を提供します。お米を中心とした農産品のオーナー制度も始めました。
「地方」と「農家」と「旅行者」を満足いくようLink出来ればと考えています。

学校法人　大村文化学園

代表者：理事長　　大村　陽之介
所在地：〒810-0055 福岡市中央区黒門2-6
ＴＥＬ：092-733-1766　**ＦＡＸ**：092-711-8985
MAIL：yoshihara-k@omula.ac.jp
ＵＲＬ：http://www.omula.com/global/
主 要 業 務：
専門学校の企画、開発、運営
専門分野：留学生のビジネス人材の育成／
美容／メイク／ファッションの専門人材の育成
美容室経営など

当社の特色：
1954年創立以来、即戦力となる人材育成をテーマに実践教育に取組んできました。就職実績においては2001年から15年間100%を継続しています。
この教育実績とノウハウを活かし、留学生を対象としたグローバルビジネス学科を開講しています。会員企業の皆様のお役に立てる人材を輩出するため貿易実務を始めマーケティング要素を多く取り入れた専門教育と人格形成を根幹としたビジネスマナー教育にも力を入れています。

サンユインダストリアル株式会社　九州支店

代表者：支店長　　前薗　正樹
所在地：〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-6-23
博多駅前第二ビル5F
ＴＥＬ：092-411-0231　**ＦＡＸ**：092-472-6076
MAIL：m-maesono@sanyu-k.co.jp
ＵＲＬ：http://www.sanyu-k.co.jp
主 要 業 務：
石油製品、化学品、合成樹脂製品の国内販売と
中国ASEANを中心とした海外貿易

当社の特色：
香港、マレーシア、中国/上海、天津、深圳、そして本年設立予定の 成都に貿易会社を有し日本との貿易及び各国国内取引を行ってまいりました。又、上海、マレーシアにはグループ会社が熱硬化性樹脂のフォーミレート工場を有し日系企業様向けの販売を拡大しております。今後は特にベトナムを中心としたASEANへの更なる展開を目指していきたいと考えております。

中島物産株式会社

代表者：代表取締役　中島　康宏
所在地：〒836-0843 大牟田市不知火町2-7-1
ＴＥＬ：0944-55-3335　**ＦＡＸ**：0944-52-0388
MAIL：gyomu@nakashimabussan.co.jp
ＵＲＬ：http://www.nakashimabussan.co.jp
主 要 業 務：
・ダイキン特工特約店（設計・施工・修理）
・工業用資材・機材の販売
・太陽光発電所の工事・運営
・水産養殖分野の研究開発（ファインバブル）

当社の特色：
当社は1915年に中島印房を出発点として、地元大牟田で必要とされる会社として100年余の歴史を刻んできました。現在では工場や施設などで使用する工業用資材・機材を取扱う商社であり、ダイキン空調を主力とした建設業を営む会社でもあります。近年では、水産養殖の生産性向上の研究も始めています。
誠実・挑戦・実行をモットーに、“きらりと光る技術”を持った会社を目指しています。

浜田醤油株式会社

代表者：社長　　樫原　忠
所在地：〒861-5287 熊本市西区小島6-9-1
ＴＥＬ：096-329-7111　**ＦＡＸ**：096-329-1213
ＵＲＬ：http://hamada1818.com/home/
主 要 業 務：
醤油・味噌・酢・ソースほか
調味料の製造・販売

当社の特色：
熊本市内の西の端に位置する弊社は、阿蘇山系からの豊富な地下水の恵みを受け、地域に根差した物づくりを追求してきた創業1818年、来年200年を迎える醤油メーカーです。
2016年に香港大手Fungグループの傘下に入ったことを機に輸出事業もスタート。今後は更に海外事業を強化し、世界のHAMADAへの飛躍を目指してまいります。

福威國際有限公司(フーウェイ) FUWAY INTERNATIONAL CO.,LTD.

代表者：總經理　　奥　大智
所在地：台灣 235新北市中和區中正路551之2號
ＴＥＬ・ＦＡＸ：+886-2-2226-0680
MAIL：oku@fuway.t
ＵＲＬ：http://www.fuway.tw/
主 要 業 務：
・貿易事業（食品・酒類・健康食品・美容関連品・化粧品・生活雑貨）
・貿易コンサルティング・台湾での販路開拓及び営業支援
・イベント事業（物産展/展示会出展サポート）
・日本製品の台湾向けプロデュース

当社の特色：
日本から台湾向けの貿易商社で主な商品は食品・酒類・健康食品・美容品・生活雑貨を取扱う。販路は食品流通・飲食チェーン・ドラッグストア・美容流通。日本では近年「地産外商」が活発になっており、弊社の現地ネットワークを活用した台湾向け販路開拓支援も展開し「日本の売りたい」を「台湾の欲しいへ」をテーマに貿易商社として失敗を繰返してきた経験と実績で、日本の業者様がやって欲しいと考える活動を近道で支援できる点が強みです。

博多ひのきクリニック

代表者：院長　　檜　友也
所在地：〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-8-34
博多駅FRビル7F
ＴＥＬ：092-477-7215　**ＦＡＸ**：092-477-7217
MAIL：tomoya@hinoki-clinic.com
ＵＲＬ：http://hinoki-clinic.com
主 要 業 務：海外渡航前の健康診断・ワクチン接種

当社の特色：
当院は海外派遣・出向・出張者の方およびその派遣を行う会社への医学的サポートを行うクリニックです。現在多くの社員が世界中に飛び立ち活躍しています。それと同時に企業も社員に対して肉体的・精神的な健康を確保する必要があります。これは企業の安全配慮義務と呼ばれますが、知らなかったなどでは済まされず、一旦事件・事故が起きれば、企業は莫大な経済的・社会的責任を負います。当院はそのようなことを前もって、会社担当者に説明し、必要十分な医学的介入を行う事ができるクリニックです。

START-UP ENGLISH 福岡天神校

代表者：古賀　志歩（受付カウンセラー）
所在地：〒810-0021 福岡市中央区今泉1-21-9
ステージ天神9階
ＴＥＬ・ＦＡＸ：092-726-6787
MAIL：fukuoka@u-rg.com
ＵＲＬ：http://su-e.asia/archives/schools/fukuoka
主 要 業 務：
セブ島本校で1,500人以上の社会人留学生から選ばれたトップ講師のみが在籍する、一人ひとりの受講生専用のオリジナル英語学習メニューを組める完全マンツーマン英会話スクールです。

当社の特色：
当校に在籍する全ての講師は「3年以上の実務経験」及び、英語教授法の国際資格である「TESOL※資格」を全員保有しています（日本唯一）。英語の専門講師だからこそ高い満足度を実現することが可能です。
プロフェショナルな講師とハイクオリティのマンツーマンレッスンを受講することができます。

株式会社 GRACE CREA

代表者：代表取締役　　清水　麗子
所在地：〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-1-5
鶴田けやきビル3F
ＴＥＬ：092-732-6732　**ＦＡＸ**：092-732-6732
MAIL：info@gracecrea.jp
ＵＲＬ：http://www.gracecrea.jp/
主 要 業 務：
九州工業大学特許抽出エラスチン配合
製品の開発／販売
エラスチン美容スクールの運営
海外でのマーケティング業務

当社の特色：
高純度エラスチンを美容液・サプリメントとして商品化した「COACER」シリーズの開発メーカー。
独自の資格を取得できるエラスチン美容スクールを全国で展開し、多くの美容サロン様や治療院様にて商品のお取扱い～経営のサポートをさせていただいております。
現在はベトナムの大手エステサロン様との業務提携により、ベトナムでのマーケティング業務やエラスチン美容スクールの展開に注力しております。
アジアを始め世界各国に、エラスチン美容を通し、女性とその子供たちの可能性をひろげるのがミッションです。

株式会社エイチ・エル・ソリューション

代表者：代表取締役　古賀　裕一
所在地：〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-2-15
事務機ビル3F
ＴＥＬ：0120-933-235　**ＦＡＸ**：092-433-3663
MAIL：info@hl-solution.net
ＵＲＬ：http://www.hl-solution.net/
主 要 業 務：
・建設業（電気工事）
・新電力サービス
・LEDや太陽光などの省エネ機器の販売
・エスコ事業
・マンション向け電気料金削減サービスの展開　等

当社の特色：
弊社は電力関連に特化した省エネ・省コストを得意とする会社で、西日本エリアの5000を超える企業さまとおつきあいをさせて頂いております。海外展開は今現在おこなっておりませんが、今後の会社のビジョンの一つでもあり、このたび入会させていただくこととなりました。右も左も分からないものですから、たくさんのことを学んでいければと思っております。特に、人材・通販の面には興味を持っております。どうぞ宜しくお願い致します。

株式会社Ｂ・Ａ・Ｍ

代表者：代表取締役　　椿山　寛信
所在地：〒810-0001 福岡市中央区天神5-10-1-NYBFビル4F
ＴＥＬ：092-762-6523　**（入会申込書）**092-762-6523
MAIL：info@bam.co.jp
ＵＲＬ：www.bam.co.jp/www.go-cell.com
主 要 業 務：
美容商材、化粧品の製造・ＯＥＭ・卸・販売
主力商品は毛根にアプローチするのではなく頭皮を育てて発毛させるスキャルプジェル（育毛剤）の製造販売と、理美容室やエステサロン向け 育毛システム「発毛キャンプ®」の販売とコンサル・教育業務

当社の特色：
理美容業界の活性を！という理念の下に美容室オーナーが集まり、「人と自然に優しく、本物の商品を…」というコンセプトでの化粧品製造から始まった会社です。ここ数年は現代表が28年間美容師としてお客様と向き合いながら研究を深めた育毛発毛分野を活かし、発毛育毛に特化した商品とメソッドの提供をしています。卸では「流行りものより品質と結果」を重視した商品を販売しています。日本初の国産ヒト幹細胞培養液を使った商品の販売やＯＥＭも行っております。

第23回 貿易英語ひとくちメモ

端的表現-④:英語発現のコツを紹介

＜兵法・英語二刀一流＞末次通訳事務所　代表　末次　賢治

Hi, there, Folks! How are you doing?

前回は前置詞を使い「言いたい内容」を端的に英語で云う手法をご紹介しました。

◆さて宿題を出していましたがなされました？**【弊社がありますのは、お客様がた、皆様のお蔭です】**英語でサッと云えますか？前置詞を使えばサッと云えます

➡Our business stands on your support. 或いはOur business is on your support. ですね、**「皆様全員のご支援のお蔭」**と強調する場合は、【on all your support】となります。勿論、色々な表現法が可能ですが、「stand on」がミソ。

「物事の上に乗っている/物事に拠っている」の意。少し色を付けて、【Our business stands on all your patronage and support.】でも良いですね。

「patronage」は「ご贔屓」ですね。そして、上記のセリフを云った後、Thank you.と云えば良いですね。

◆**「長きに亘り皆様のお蔭でございます」**は、【Thank you very much. Our business has been standing on all your patronage and support.】となります。貴社各社でご活用下さい。

筆者は企業人を対象に貿易英語講座をよく担当します。見ていますとすんなりと効率的且つ効果的に英語を書ける/使える企業人が少ない様に思えます。

◆**「では当社の製造部からリードタイムを連絡させます」**これを英語でどの様に云いますか？学校の英語の授業で「使役動詞」を学習します。make/have/let/get等ですね。各々、意味が異なり、使分けが必要なのですが、混同をし、×【We will make our Production Dept. inform you of the Lead-time later.】と発言をする方が多いです。ですが、makeを使いまして**【make対象者＋動詞～」は「無理やり対象者に～をさせる⇒対象者は本当はしたくない」**の意。ですからmakeを使うと、相手は気分を害します。

嫌がっている中を無理にそうさせられる、との意味合いですからね。では上の発言の場合は、使役動詞等を使わずに**【Our Production Dept. is going to inform you of the lead-time later.】**仮に言いたい内容が「別途製造部から連絡をさせます」という内容でも、英語では、日本語に囚われずに、「別途製造部が連絡をします」と云えば良いですね。この種の発想転換が通じる英語のカギでありまして、皆様、ご参考下さい。

使役動詞のmakeを使う事例では、例えば、「前倒しして下さい」と依頼する場合に使えます。

【出荷を前倒しして下さいませんか?】これは【make＋出荷＋earlier】の表現パタンです。

【Could you make your shipment earlier for our convenience?】です。

「2週間ほど前倒し」では、**【Could you make your shipment about two weeks earlier for our convenience?】**ですね。さて、次回は「製品のプロトタイプの輸出取引に関する問題」を取り上げたいと思います。Thanks for reading.

お尋ねは何なりとfuku@eos.ocn.ne.jpへどうぞ！

福岡貿易会からのお知らせ

今後開催予定のセミナー

※予定につき変更の場合があります。
会員以外の方の受講も可能です。

○　輸入業務迅速化セミナー

【日　時】　11月15日（水）　14：00～16：30
【会　場】　福岡商工会議所ビル2階　第2研修室
【講　師】　松浦　遼 氏
（元山九株式会社　九州エリア開発営業部）
【内　容】　輸入業務を迅速に進めるためのコツと留意点
～3つの事例をもとに～
【受講料】　福岡貿易会会員：無料／一般：¥2,000

○　貿易実務講座（三国間貿易の実務と応用）

【日　時】　12月13日（水）9：30～16：30
【会　場】　福岡商工会議所ビル2階　第2研修室
【講　師】　国際法務（株）　代表取締役　中矢一虎 氏
【内　容】　仲介貿易三国間取引を行う理由と業務のポイント、実践　三国間・仲介貿易
仲介貿易を除く三国間取引代理、関税定率表別表、EPAと外国間の自由貿易協定（中国-アセアン）
【受講料】　福岡貿易会会員：¥3,000／一般：¥6,000

○　英文契約書講座　基礎編

【日　時】　12月14日（木）9：30～16：30
【会　場】　福岡商工会議所ビル2階　第2研修室
【講　師】　国際法務（株）代表取締役　中矢 一虎 氏
【内　容】　貿易基本契約書の重要キーワード、英文契約書を読み解くコツ、代理店契約書と販売店契約、外国会社側作成販売店契約の問題点指摘と修正、代理店契約解消事例
【受講料】　福岡貿易会会員：¥3,000／一般：¥6,000

●発　行/　公益社団法人 福岡貿易会
〒812-0011　福岡市博多区博多駅前二丁目9番28号7階
☎　092（452）0707　　FAX　092（452）0700
●発行日/平成29年11月17日　　●印　刷/㈱西日本高速印刷